

答辞

柔らかな日差しに照らされ、通い慣れた通学路にも春の色が濃さを増す季節になりました。

この良き日に僕達八十二名は隅田中学校を卒業します。

校長先生をはじめ、先生方、在校生のみなさん、本日は僕達のためにこのような素晴らしい予行練習を挙行していただき本当にありがとうございます。

卒業式当日は、今までの思い出を振り返り、感謝の気持ちを伝える答辞を読ませていただきますが、当日、時間の都合上、メッセージを届けることのできない先生方に、今から感謝の気持ちを伝えさせて頂きます。

岸下先生。校舎もゆらがす声量は三年間健在で直接関わることこそありませんでしたが、たまにみせるおちゃめな笑顔はとてもキュートでした。

清原先生。パワフルな先生は、僕達と近い距離で接してくださいとところが、とても嬉しかったです。

平林先生。先生はとてもイケメンで数々の女子生徒のハートをつかんだことでしょう。うらやましいです。

鈴木先生。僕達を楽しませる工夫がいっぱいの先生の授業は、とても楽しく、また、１年生の頃から、お母さんのようなあたかさで僕達を見守って下さりました。

林先生。テキパキと動ける先生の一生懸命さをみると、自分も先生のように主体的に動くこうという気持ちになれました。

藤本先生。元気で熱のこもった先生の授業は、時間の進みがあっという間で、毎度楽しみにしていました。

土屋先生。普段の会話も冷涼感あるダジャレもいつも楽しそうな先生に、僕達は笑顔にさせてもらっていました。

西林先生。百聞は一見にしかずというように、先生の授業では本物を実際に見させて頂き、印象に残る学びができました。

柴田先生。夏の暑い日も、冬の寒い日も、この隅田中学校に、いろどりを加えてくださり、ありがとうございます。

北田先生。先生はとても話しかけやすく、理科室のそうじの時は、お世話になりました。先生が戻ってきてくれて、うれしかったです。

大西先生。ではお願いします。『元気ですかー?』(注釈：三林君の問いかけに、大西先生は「もときで〜す」と答えました。大西先生の名前は「玄記」と書いて「もとき」と読みます)このようにいつも返事を返してくれる先生が大好きです。

折坂先生。ケガや病気だけでなく、ちょっと困った時にいつでもたちよれる場所を用意して下さり、ありがとうございます。

木次先生。僕達を見るといつも笑顔であいさつや言葉をかけて下さり、僕は自然と笑顔になりました。

松原先生。細かい所まで手がいき届く先生で、そうじの時には、モップのかけ方から教えていただきました。できたことがあると真っ先にほめて下さり、嬉しかったです。

中村先生。僕達が将来パソコンを使うときに役立つようにと、新しい技術をたくさん教えていただきました。

木村先生。先生の包みこんでくれるような優しさと笑顔は、僕達の心のオアシスでした。

松本先生。生徒指導として生徒をとりしめるイケメンポリスの先生は、いつも元気に声をかけて下さいました。

最後に吉久先生。元気さ100%、おもしろさ100%、優しくさ100%、かわいさ100%の先生に何度助けられたかわかりません。やる時にはやる、ふざける時にはふざけるメリハリのある先生は、いつも僕達に全力を注いで下さいました。困った時には手をさしのべてくれ、迷った時には背中をおしてくれました。何よりも僕達を信頼してくれてありがとうございます。

この隅田中学校で、信頼できる先生方と出会えた事を、本当に幸せに思います。先生方のおかげで、僕たちはこの隅田中学校が安心できる第二の家のような場所でした。三年間お世話になりました。

本当にありがとうございました。

在校生のみなさん。今まで僕達を支えてくださり、本当にありがとうございます。在校した日々も僕たちにとってはかけがえのない思い出となっています。

一年生のみなさん。中学校生活にも慣れ、入学当初にあった不安はほとんどないことだと思います。四月になれば、新しく1年生が入学し、みなさんは先輩になります。かっこいい先輩として、1年生のお手本になれるように、勉強や部活動に励んでください。そしてみなさんの元気で隅田中学校をどん

どん盛りあげてくださいね。

二年生のみなさん。二年生のみなさんは、僕達が卒業して、まもなく三年生になります。隅田中学校の顔として、この学校を引っ張ってってください。また、受験生として、自分の夢に近づくためにたくさん努力してください。自分の決めた道は自分にしかわからない。だからどんつきすすめ!!」これは僕の担任の山本先生が言っていた言葉です。誰かにいわれて行動するのではなく、自分がやりたいことや、やらなければならないことを見つけて行動してください。

中学校生活の三年間はあっというまです。だからみなさんには勉強や部活動はもちろん、友達とすごす時間 一日 一日を大切にすごしてほしいです。

時には悩んだり、壁にぶつかることもあるでしょう。その時は一人で悩まず相談してください。この学校には、親身になって相談にのって下さる先生方がたくさんいます。正面からむきあい、うけとめてくれます。

これからもたくさんの人に応援していただけるような隅田中生であってほしいです。

そして3年生のみんなへ。

みんなで作ったカウンタダウンカレンダーの数字もとうとう「1」となりましたね。今、どんな気もちでいますか？

卒業するのがさみしい人、受験で頭がいっぱいな人、いろいろな気もちがあると思います。

今年は特に大変な1年だったけど、このような状況下で卒業式をさせてもらえることに感謝し、中学校生活最後の1ページを僕達らしい色で描けたらいいなと思います。今日は、ゆっくり体を休めて、明日、みんなで卒業式をむかえましょう。

お別れにあたって、皆様の御健康と御活躍、そして隅田中学校の今後益々のご発展を卒業生一同、心からお祈り申し上げ、答辞とさせていただきます。

令和三年三月八日

卒業生代表 三林 優作